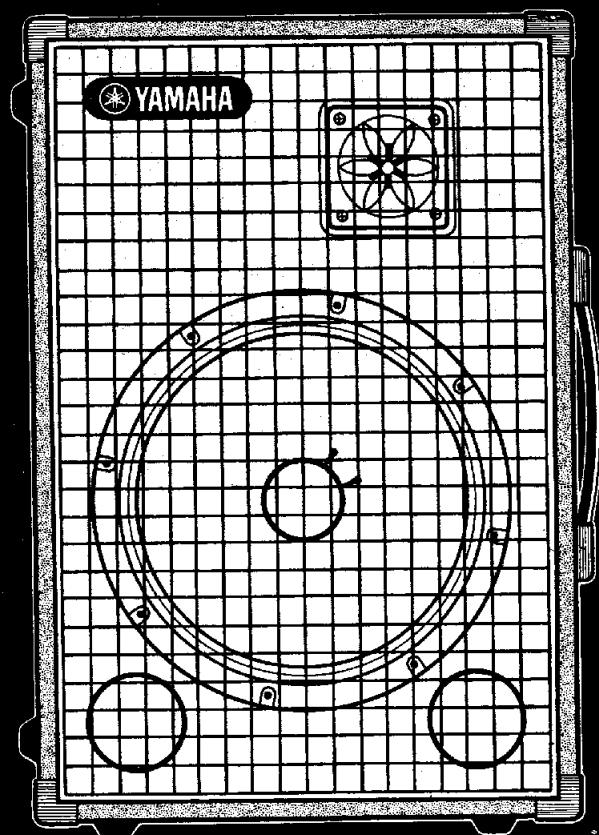


# YAMAHA KEYBOARD AMPLIFIER

## SK50

●取扱説明書



このたびは、YAMAHAキーボードアンプSKS50をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございました。

SKS50は、マルチキーボード用4chミキサーと50Wパワーアンプを内蔵したキーボードアンプです。30cmウーファァをバスレフ型エンクロージャーにマウントし、幅広い指向性とフラットな周波数特性を持つホーンツイーターの採用と相まって低域から高域までバランスよく再現します。コンパクトなフォルムにつつまれたヘビィなパワーリニアリティーは、サウンドクリエイターとしてのあなたのキーボードプレイを存分にバックアップします。

## 目次

	ページ
ご使用の前に.....	1
パネルオペレーション.....	2
接続.....	3
仕様・ブロックダイアグラム・特性表.....	5
サービスのご依頼について.....	6

### ご使用の前に

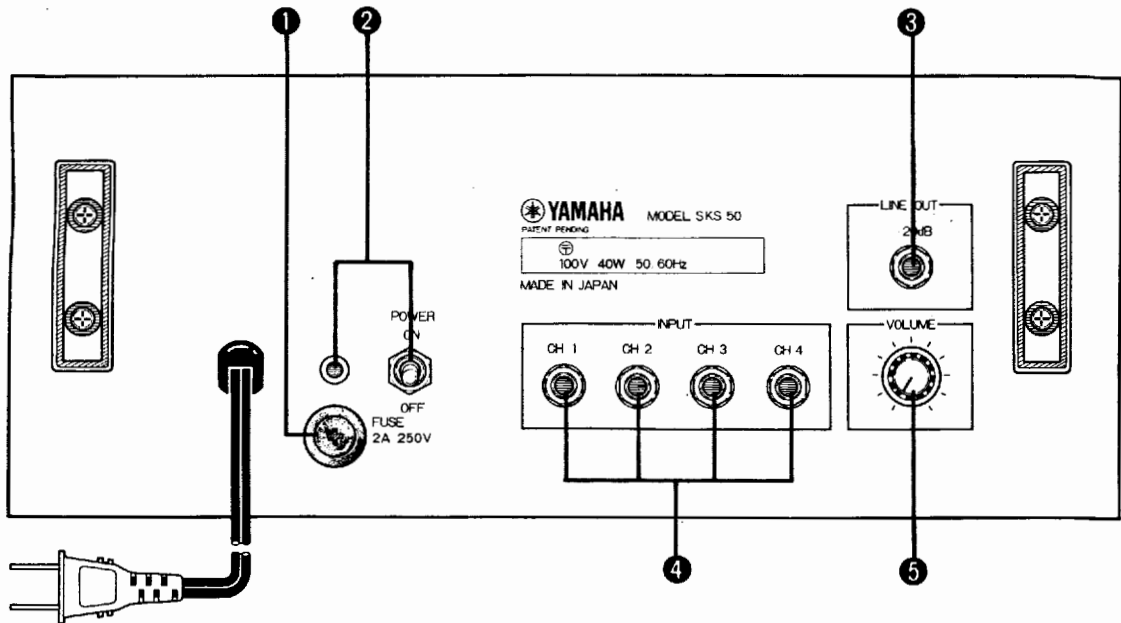
- キーボードとアンプを接続する際は、必ずアンプの電源を切ってから接続してください。電源を入れたまま接続しますとスピーカーをいためる原因となります。
- 接続コードの脱着時は、必ず電源を切るかボリュームを絞ってください。
- 電源プラグは、必ずAC100V 50/60Hzの電源コンセントに接続してください。
- ヒューズ交換の必要が生じた場合、危険防止のため、必ず電源プラグをコンセントか

ら引き抜いたのち、同じ定格のものと交換してください。

なお、ご使用中におけるヒューズの断線はご使用上のミスのほか、故障などの原因によるものですから、お買い求め店もしくは最寄のヤマハ・サービス・ステーションにご相談ください。

- この取扱説明書をお読みになった後は、保証書とともに大切に保管してください。

# パネルオペレーション



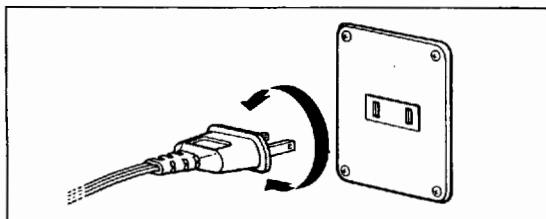
## ① FUSE

定格 2 A 250V のものを使用しています。交換する場合は、必ず同じ定格のものをご使用ください。

## ② POWER (電源スイッチ)

スイッチを ON すると電源が入り、インジケータが点灯します。

ハム、雑音が大きな場合は、電源プラグを反対に差し換えると減少することがあります。



## ③ LINE OUT (-20dB)

システム増設用の出力端子で、VOLUME ツマミに関係なくミキシングされた信号が出力されます。ライン送りとしてミキサーに接続したり録音用出力として利用することもできます。

## ④ INPUT (CH1~4)

キーボードの出力を接続します。内蔵ミキサーによって 4 台までのキーボードを接続してミキシングすることができます。-20dB ~ +4dB の出力レベルに対応し、ほとんどのキーボードを接続することができます。なお、各々のミックスコントロールはキーボードの出力レベルコントロールで行なってください。

## ⑤ VOLUME (マスターボリューム)

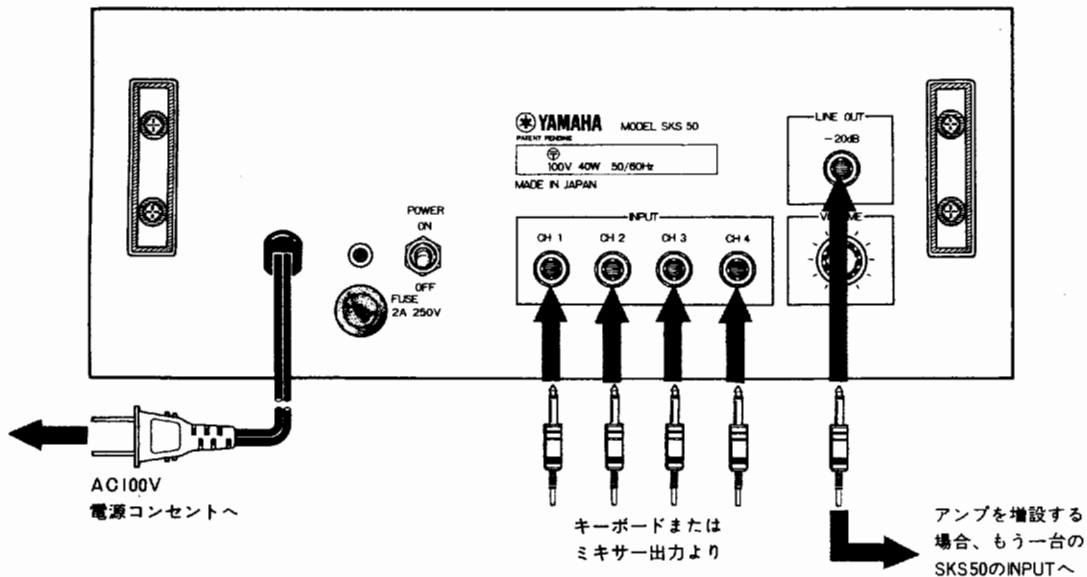
ミキシングマスターとして音量をコントロールします。

反時計方向いっぱいに戻すと音は出ません。

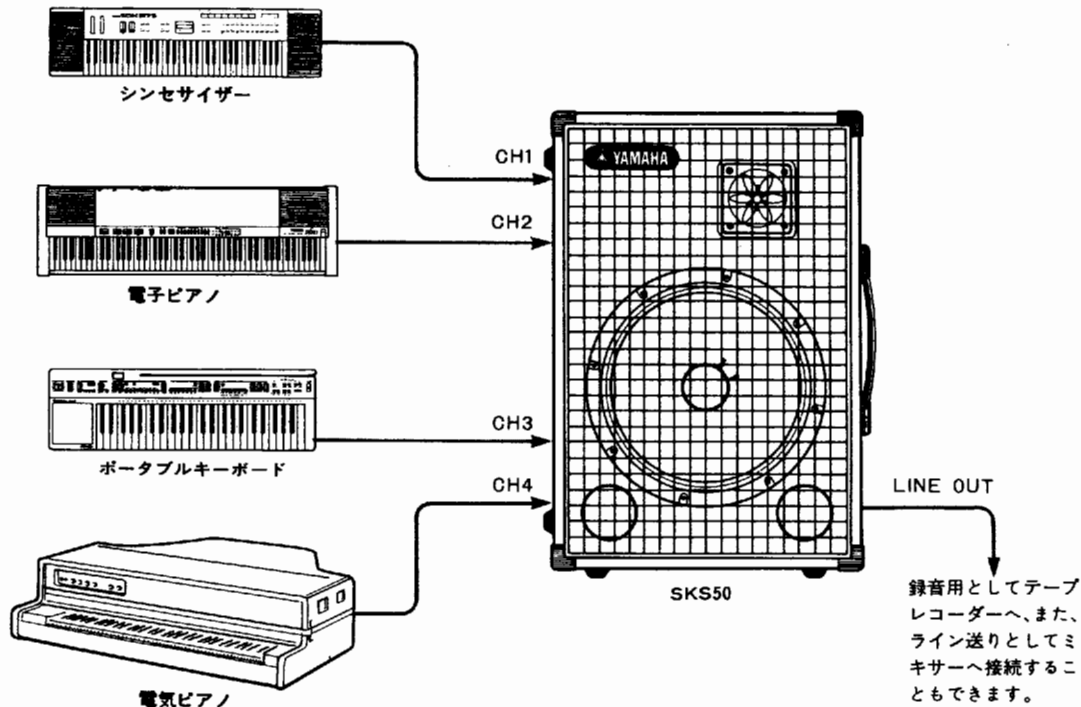
# 接続

## ■接続のしかた

接続はフォンプラグを使い、図のように接続してください。4台までのキーボードを接続することができますが、4台以上の場合はミキサーをご使用ください。

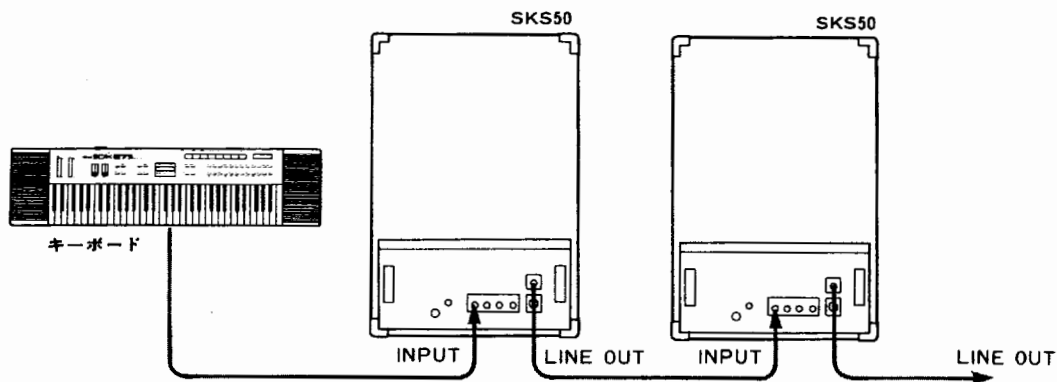


## ■マルチキーボードシステムの接続



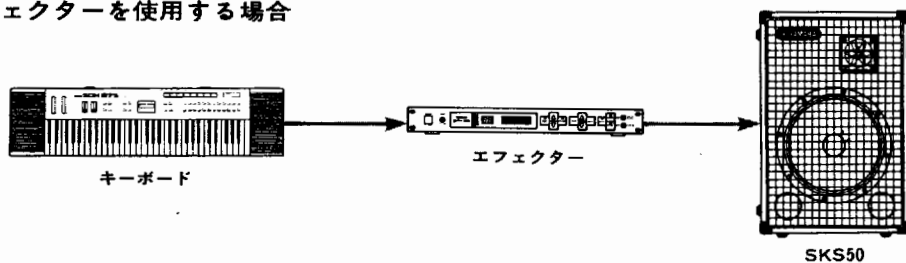
■アンプの増設

広いステージや野外のコンサートなどでは、増設してパワーアップします。

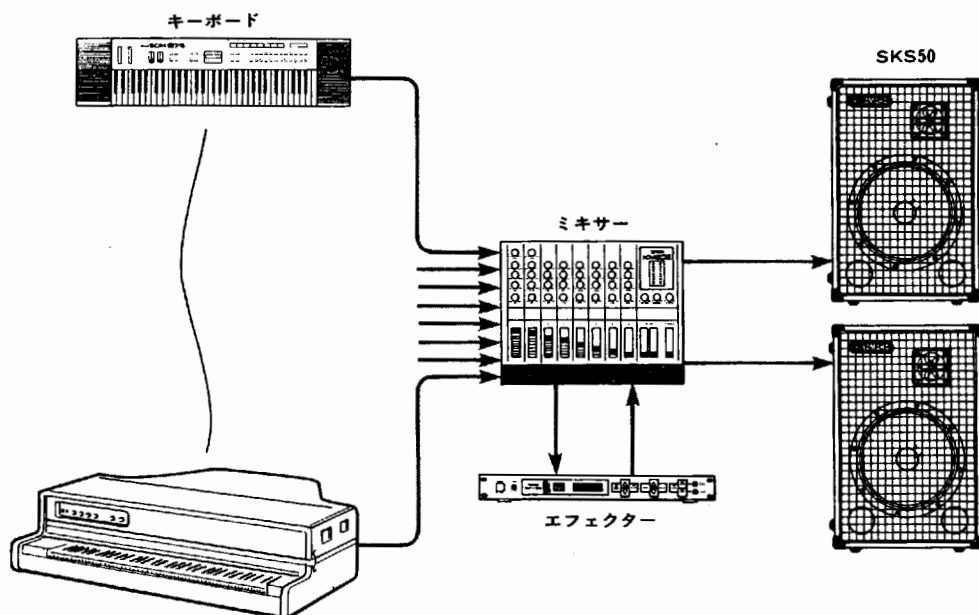


■その他の接続

(1)エフェクターを使用する場合



(2)キーボードが複数台あり、エフェクターを使用する場合



# 仕様・ブロックダイアグラム・特性表

## ■仕様

### スピーカー部

スピーカー……………ウーファー  
 JA3066 (30cm 8Ω)  
 ホーンツイーター  
 JA0561

エンクロージャー……………バスレフ  
 クロスオーバー周波数…2kHz(12dB/oct)

### アンプ部

実効出力……………50Wr.m.s. (@ 8Ω)  
 周波数特性……………20Hz~20kHz ±<sub>3</sub><sup>0</sup> dB  
 全高調波歪率……………0.05%以下  
 (@ 50W 8Ω 1kHz)

入力感度……………-20dB (77.5mV)  
 入力インピーダンス……………12.5kΩ

※ハム & ノイズ……………-48dB以下  
 (VOLUME max)  
 -75dB以下  
 (VOLUME min)

### LINE OUT

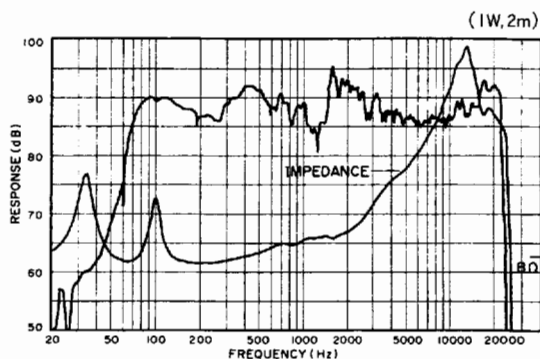
出力レベル……………-20dB  
 定格負荷インピーダンス…600Ω  
 定格電源電圧……………AC100V 50/60Hz  
 消費電力……………40W  
 寸法(W×H×D) ……402×582×292mm  
 重量……………19.0kg

※12.47kHz、-6dB/octのフィルターで聴感補正  
 ●0dB=0.775Vr.m.s.

仕様および外觀は改良のため予告なく変更されることがございます。

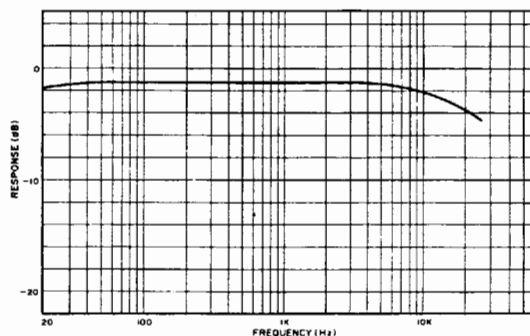
## ■特性表(スピーカーセクション)

### ●周波数特性/インピーダンス特性

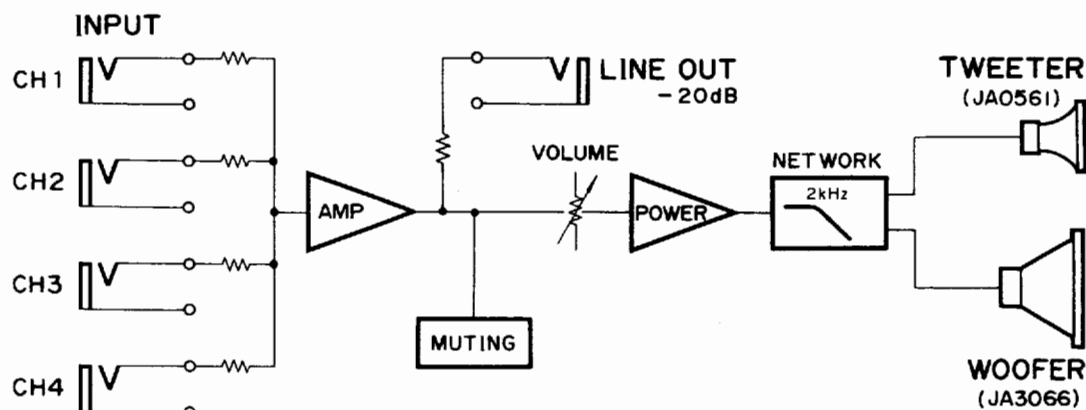


## ■特性表(アンプセクション)

### ●周波数特性



## ブロックダイアグラム



# サービスのご依頼について

本機の保証期間は、保証書によりご購入から1ケ年です。(現金、ローン、月賦などによる区別はございません。)また保証は日本国内にてのみ有効といたします。

## ●保証書

保証書をお受け取りのときは、お客さまのご住所、お名前、お買い上げ月日、販売店名などを必ずご確認ください。無記名の場合は無効になりますので、くれぐれもご注意ください。

## ●保証書は大切にしましょう!

保証書は弊社が、本機をご購入いただいたお客さまにご購入の日から向う1カ年間の無償サービスをお約束申しあげるものですが、万一紛失なさいますと保証期間中であっても実費を頂戴させていただくこととなります。万一の場合に備えて、いつでもご提示いただけますように充分ご配慮のうえで保管してください。また、保証期間が切れましてもお捨てにならないでください。後々のサービスに際しての機種判別や、サービス依頼店の確認など便利にご利用いただけます。

## ●保証期間中のサービス

保証期間中に万一故障が発生した場合、お買い上げ店にご連絡頂きますと、技術者が修理・調整致します。この際必ず保証書をご提示ください。保証書なき場合にはサービス料金を頂たく場合もあります。又お買い上げ店より遠方に移転される場合は、事前にお買い上げ店あるいは電音サービス拠点にご連絡ください。移転先におけるサービス担当店をご紹介申し上げますと同時に、引続き保証期間中のサービスを責任をもって行なうよう手続き致します。

満1カ年の保証期間を過ぎますとサービスは有料となりますが、引き続き責任をもってサービスをさせていただきます。なお、補修用性能部品の保有期間は最低8年となっています。そのほかご不明の点などございましたら、下記のヤマハサービス網までお問い合わせください。

## ■YAMAHA電気音響製品サービス拠点

(修理受付および修理品お預り窓口)

- 北海道電音サービスセンター 〒064 札幌市中央区南十条西1-1-50(ヤマハセンター支店)  
TEL (011) 513-5036
- 仙台電音サービスセンター 〒983 仙台市若林区卸売5-7(仙台若林駅前センター支店)  
TEL (022) 236-0249
- 東京電音サービスセンター 〒211 川崎市中原区木月1184  
TEL (044) 434-3100
- 新潟電音サービスステーション 〒950 新潟市万代1-4-8(シルバーホールビル2F)  
TEL (025) 243-4321
- 浜松電音サービスセンター 〒435 浜松市上西町911(ヤマハ神宮竹工場内)  
TEL (0534) 65-6711
- 名古屋電音サービスセンター 〒454 名古屋市中区玉川町2-1-2(ヤマハ城東工場センター支店)  
TEL (052) 652-2230
- 大阪電音サービスセンター 〒565 吹田市新戸屋下1-16(千里丘センター内)  
TEL (06) 877-5262
- 京都電音サービスステーション 〒600 京都市下京区七条通豊栄ビル東大京ビル東2F(ビル3F)  
TEL (075) 361-6470
- 神戸電音サービスステーション 〒650 神戸市中央区元町2-7-3(ヤマハWBC神戸店内)  
TEL (078) 321-1195
- 西宮電音サービスステーション 〒760 高松市丸亀町8-7(ヤマハWBC高松店内)  
TEL (0878) 22-3045
- 広島電音サービスセンター 〒731-01 広島市安佐南区西原2丁目27-39  
TEL (082) 874-3787
- 九州電音サービスセンター 〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4  
TEL (092) 472-2134
- 本社  
電音サービス部 〒435 浜松市上西町911  
TEL (0534) 65-1158

## ■お客様ご相談窓口

- 本社 〒104 東京都中央区銀座7-11-3 矢島ビル3階  
国内楽器営業本部 管学販営業部  
TEL (03) 574-9410
- 北海道 〒064 札幌市中央区南10条西1-1(ヤマハセンター)  
支店 管学販営業課 TEL (011) 512-6113
- 仙台 〒980 仙台市大町2-2-10  
支店 管学販営業課 TEL (022) 222-6146
- 東京 〒104 東京都中央区銀座7-11-3 矢島ビル5階  
支店 管学販営業課 TEL (03) 574-9416
- 名古屋 〒460 名古屋市中区錦1-18-28  
支店 管学販営業課 TEL (052) 201-5166
- 大阪 〒542 大阪市中央区南船場3-12-9 心齋橋ブラザビル東館  
支店 管学販営業課 TEL (06) 252-5341
- 広島 〒730 広島市中区紙屋町1-1-18  
支店 管学販営業課 TEL (082) 244-3749
- 九州 〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4  
支店 管学販営業課 TEL (092) 472-2155

**YAMAHA**